

真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	難治性糖尿病黄斑浮腫に対する黄斑嚢胞切開術の成績
当院の研究責任者(所属)	舘 奈保子 (真生会富山病院眼科(アイセンター))
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	難治性糖尿病黄斑浮腫に対する黄斑嚢胞切開術は、薬物治療の短所を補う治療法として期待される。さらに長期における観察によってその効果と合併症を明らかにすることを目的とする。
調査データの該当期間	・承認日～令和2年3月31日(登録締切日令和1年8月31日)□
研究の方法(対象となる方)	① 年齢:同意取得時において、年齢が20歳以上の患者 ② 性別:不問 ③ 当院で黄斑嚢胞切開術を行った糖尿病黄斑浮腫患者。 ④ 手術前後の治療の有無は問わない。
研究の方法(使用する情報)	・患者背景:患者イニシャル、性別、生年月日、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療、蛍光眼底所見、 ・糖尿病治療状況、HbA1c値、糖尿病治療薬、糖尿病発見理由、治療中断の有無 ・併用薬/併用療法 ・自覚症状・他覚所見の確認:問診等により確認する。 ・術中、術後合併症の確認 ・視力、コントラスト感度、M-CHARTSによる変視量、アニセイコニアテストによる視機能評価 ・光干渉断層計検査(中心網膜厚、網膜体積、黄斑部形態、硬性白斑分布、黄斑嚢胞形態、黄斑嚢胞輝度) ・静的視野計による中心網膜感度
試料/情報の他機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
相談・問い合わせ・苦情	電話:0766-52-2156(内線2230) 担当者: 舘 奈保子 (医師)
備考	